

科目コード	N406
授業科目名	災害看護学
授業科目名（英文）	Disaster nursing
講義室等	1103
学科	看護学科
対象学年	4年
開講学期	後学期
必修・選択の別	必修
単位数	1
時間数	15
該当ディプロマ	◎看DP-3
該当コンピテンス	◎看CP-5、○看CP-3、△看CP-4
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	仲野 宏子
授業の概要	災害が人々の生命や生活に及ぼす影響を理解し、災害に関する社会の対応やしくみと、災害発生に備えるとともに、災害時の地域や被災者への看護活動を学修する。
授業の到達目標 （学修効果）	1. 災害が人々の生命や生活に及ぼす影響を説明できる 2. 災害に関する社会の対応やしくみを説明できる。 3. 災害サイクル各期の看護活動の特徴を説明できる。 4. 生活の場に応じた看護活動を説明できる。 5. 被災者および支援者のストレスと必要な心のケアが説明できる。
予習復習の所要時間	講義時間16時間(2時間×1コマ×8回)+予習・復習29時間
成績評価方法	レポート（40%）、確認テスト（60%）で60点以上を合格とする。
教科書	これまで使用したすべての教科書、参考書、授業資料等
参考書	庄野 泰乃ら編，看護の統合と実践[3]「災害看護学・国際看護学」第5版，発行2024年，ISBN978-4-260-05301-3
その他	

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R7.10.7	火	Ⅲ	災害の定義と種類，災害が生命や生活に及ぼす影響 災害に関する法制度とシステム，災害情報と伝達のしくみ	講義	仲野 宏子		
				予習 授業項目を参照し、予習したことをノートにまとめる				
				復習 学習課題				
2	R7.10.14	火	Ⅲ	災害サイクル各期における看護活動	講義	仲野 宏子		
				予習 授業項目を参照し、予習したことをノートにまとめる				
				復習 学習課題				
3	R7.10.21	火	Ⅲ	災害時の医療と看護活動：医療機関における災害への備え，DMAT活動の実際	講義	尾崎 美樹	1	
				予習 授業項目を参照し、予習したことをノートにまとめる				
				復習 学習課題				
4	R7.10.28	火	Ⅲ	避難所，仮設住宅での看護活動	発表・講義	仲野 宏子		
				予習 グループワーク準備				
				復習 学習課題				
5	R7.11.11	火	Ⅲ	配慮を要する人への看護：在宅療養者への災害に係る看護活動の実際	講義・グループワーク・発表	仲野 宏子		
				予習 グループワーク準備				
				復習 学習課題				
6	R7.11.18	火	Ⅲ	被災者および支援者のストレスと心のケア	講義	仲野 宏子		
				予習 授業項目を参照し、予習したことをノートにまとめる				
				復習 学習課題				
7	R7.11.25	火	Ⅲ	災害産業保健の活動の実際	講義	榎田 奈保子	1	
				予習 授業項目を参照し、予習したことをノートにまとめる				
				復習 学習課題				
8	R7.12.9	火	Ⅲ	まとめ，確認テスト	講義	仲野 宏子		
				予習 既習内容の振り返り				
				復習 学習課題				